

5 市税収入の状況(一般会計)

(単位：百万円、%)

区 分	平成19年度	平成18年度	前年度比較	
			増減額	増減率
市 民 税	99,439	89,861	9,578	10.7
個人市民税	70,664	60,891	9,773	16.0
法人市民税	28,775	28,970	△195	△0.7
固 定 資 産 税	80,218	79,893	325	0.4
軽 自 動 車 税	1,262	1,214	48	4.0
市 た ば こ 税	7,232	7,328	△96	△1.3
特 別 土 地 保 有 税	7	62	△55	△88.7
入 湯 税	50	51	△1	△2.0
事 業 所 税	5,882	5,732	150	2.6
都 市 計 画 税	16,053	16,033	20	0.1
合 計	210,143	200,174	9,969	5.0

- ・市税収入全体としては、税源移譲や定率減税廃止の影響等による個人市民税の増収等により、3年連続のプラスとなった。(5.0% 99億6,900万円増)
- ・個人市民税については、税源移譲や定率減税廃止の影響等により、16.0%(97億7,300万円)の増となった。
- ・法人市民税については、企業収益の伸び悩み等により、△0.7%(△1億9,500万円)の減となった。
- ・固定資産税については、土地分は地価下落により△2.1%(△7億1,300万円)の減となったものの、家屋分が新增築により3.0%(9億9,600万円)の増となったことなどにより、全体としては0.4%(3億2,500万円)の増となった。
- ・市たばこ税については、販売本数が減少したことにより△1.3%(△9,600万円)の減となった。
- ・事業所税については、資産割の増等により、2.6%(1億5,000万円)の増となった。
- ・都市計画税については、土地分は地価下落により△2.1%(△1億9,000万円)の減となったものの、家屋分が新增築により2.9%(2億1,000万円)の増となったことなどにより、全体としては0.1%(2,000万円)の増となった。